

11月11日(日)、大井沢で「月山山麓もみじの森づくりと大井沢ふるさとトレッキング」が開催されました。

このイベントは、寒河江ダムの水源である西川町の住民や行政機関が協働で、地域の特性を活かしながら活性化するための行動計画「寒河江ダム水源地域ビジョン」の一環に位置づけられたものです。多くの方に、水源地域・大井沢のすばらしさを知ってもらいたいと、企画から運営まで水源地域の住民がかかわり、町や国と協議しながら実施しました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、遠くは仙台市からも参加していただき、スタート時には青空ものぞくなど、参加者の皆さんの願いが通じた「奇跡の」トレッキングになりました。



雨も小降りになり、いざ出発！



吊り橋出現！
 足元に気をつけて渡らなきゃ。



池のほとりを抜けるコース。
 大井沢の新たな一面に出会いました。

月山山麓もみじの森づくりと大井沢ふるさとトレッキング

主催：とんと大井沢、エコプロ、大井沢の元気を創る会、大井沢自然博物館、西川町、西川町総合開発(株)
 後援：大井沢区、最上川ダム統合管理事務所、月山朝日観光協会



秋の里山に溶け込んでいます。



寒河江川の向こう側、
 月山が顔をのぞかせました。



100本のもみじを植えました。
 20年後が楽しみ



寒河江ダム水源地域ビジョン 推進レポート

活動の概要

春は桜、秋は紅葉と四季を通して楽しめるように、寒河江川沿いに百本のもみじを植えました。今回植えたのは「ヤマモミジ」「ハウチワカエデ」の2種類です。作業後の集合写真（右下）。ちょっと疲れも見えりけど、充実感いっぱいの笑顔が光っています！



活動名

ウォーキングイベントの充実
【目標2-】

概要

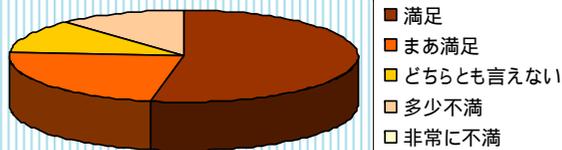
町民と企業でウォーキングイベントや実施体制づくりを検討し、西川町は開催を支援します。

参加者アンケートから

もっと良いイベントにしていくため、参加者の皆様にアンケート調査へのご協力をいただきました。感謝のお言葉や反省すべき点など、本当に沢山の意見をありがとうございました。

いただいたご意見はすべて、次のイベントに活かします。

イベント全体の満足度



主な感想

自然に恵まれた大井沢を更に豊かにする企画はすばらしい。

植えて育てる楽しさは子育てと同じですね。出来る限り足をはこびたいと思います。

ダム水源地域サポート事業 支援事業 シリーズその4

主催：財団法人 ダム水源環境整備センター

概要：ダム水源地の自立的・持続的な発展や活性化のために行われる以下の活動について、諸経費等を支援する。

- ・ ダム水源地における人材育成活動
- ・ ダム水源地での上下流交流
- ・ ダム水源地からの情報発信活動
- ・ ダム水源地での環境保全活動 …他

支援対象団体：法人、任意団体、小中学校、地方公共団体 など

支援期間/金額：3年間/50万円（年額）または1年間/100万円

募集時期：平成20年1月31日（消印有効）

問合せ先：(財)ダム水源環境整備センター 調査第一部

<http://www.wec.or.jp/center/support/h20/boshu/h20bosyu.html>

申請のご相談は事務局（0237-74-2111）まで！

Q & A



? Q ?

「最上川検定」とはどんなものですか？

! A !

山形県の母なる川「最上川」について、どんなことを、どれくらい知っているかを試す試験です。合格すれば「最上川マスター」の認定証が授与されます。

最上川と地域のつながりや魅力を再発見して、川を活用した地域づくりや観光交流を深めていくきっかけにしてください。

応募はコチラ http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/river/mogami_kentei/index.html